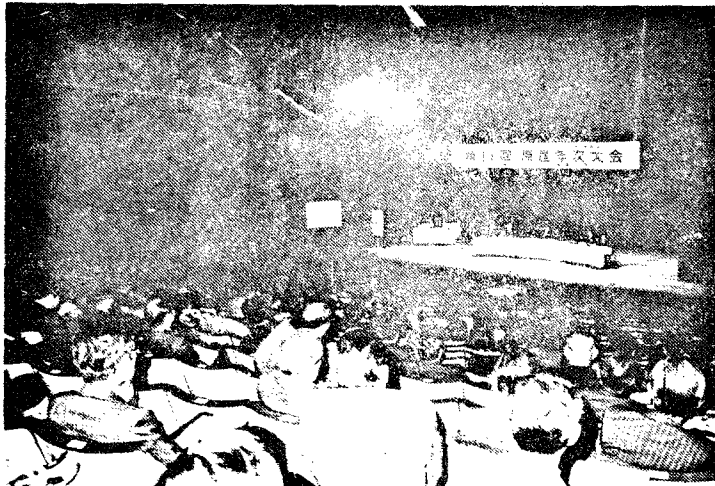


“日原産年次大會 參加團 派遣”

當會議에서는 日本東京에서 1978年3月14日 부터 3日間 開催되는 第11次 日本原子力産業會議 年次大會에 同國際會議의 重要性을 勘案하여 馬景錫(大林엔지니어링社長)씨를 團長으로 하는 11名の 國內參加團을 派遣하였다.

同會議는 “原子力開發利用의 調和있는 發展을 爲하여”라는 主題로 IAEA 事務局長을 비롯한 各國의 原子力 政策樹立 責任者와 原子力産業界의 重要人事들이 參席하여 當面問題를 論議하게 되며 특히 同參加團은 會議參加後 東海村第2原子力發電所, 再處理工場과 ㈫)日立製作所등 原子力 Plant 를 視察하게 된다.



派遣團名單

区分	姓名	所屬	備考
顧問	白英鶴	科学技術処 原子力局長	
團長	馬景錫	大林엔지니어링(株) 社長	
團員	姜昌淳	大宇엔지니어링(株) 理事	
"	權中圭	(株)現代洋行 發電事業部長	
"	金春錫	三星重工業(株) 프로젝트部長	
"	辺亨植	大林엔지니어링(株) 理事	
"	徐孝俊	韓國原子力研究所 研究事業室次長	
"	吳璟萬	現代建設(株) 原子力部長	
"	殷永基	大宇重工業(株) 프로젝트部長	
"	李元求	韓國核燃料開發公團 事業企劃室長	
事	李大熙	韓國原子力産業會議 常任理事	